

富士見台

川崎市立富士見台小学校 学校便り 4月号

《学校教育目標》
個性輝く豊かな人間性を培い
たくましく生きる子の育成
「やさしく かしこく たくましく」

個性輝く未来へ、新たな一步を — 八年ぶりの「ただいま」を胸に —

校長 南谷 隆行

校庭を彩る桜の花が、子どもたちの新たな門出を祝福しているかのような、希望あふれる春を迎えました。この度の人事異動により、本校の第十四代校長として着任いたしました南谷隆行（みなみや たかゆき）です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

実は私にとって、富士見台小学校は大変ゆかりの深い、思い出深い学校です。平成三十年度、一年間という短い期間ではありましたが、教頭としてこの学校で勤めさせていただきました。今回、八年ぶりにこの懐かしい校舎に戻り、再び富士見台の子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様と教育活動に携われることに、大きな喜びと深い縁を感じております。当時と変わらぬ富士見台の温かな雰囲気と、さらに活気あふれる子どもたちの姿に、身の引き締まる思いです。

先日の始業式では、子どもたちに「自分も、そして周りのみんなも幸せに」という話をしました。学校生活において、もちろん自分が「楽しい」と感じることは大切です。しかし、誰か一人の「楽しい」の影で、他の誰かが嫌な思いをしていたり、我慢をしていたりする状況は、本当の意味での「楽しい学校」ではありません。

『自分だけが楽しい』のではなく、『自分も、そして周りのみんなも楽しい』と思える学校生活をつくっていくために、私たちはどんなことを意識していけばよいのだろうか？

未来は、誰かに与えられるのを待つものではなく、自分たちの手でつくり上げていくものです。そのためには、互いの「個性」を認め合い、相手の立場に立って考え、行動する力が必要です。一人ひとりが「自分も周りも幸せにするには？」と問い続け、主体的に関わり合うことで、富士見台小学校を「みんなが楽しい」と思える学校にしていきたいと考えています。

本校の学校教育目標である「個性輝く豊かな人間性を培い、たくましく生きる子の育成」、そして児童目標である「やさしく、かしこく、たくましく」という言葉には、これからの時代を生きるために不可欠な資質が込められています。

一人ひとりをもつ固有の輝きを尊重し、豊かな知性と他者を思いやる優しさを育むこと。そして、変化の激しい未来社会を、自らの力で、たくましく切り拓いていく力を身につけること——。これらを全教職員が一丸となって全力で支えてまいります。

富士見台小学校の新たな一步を、保護者・地域の皆様と手を取り合いながら進めていきたいと考えております。本年度も温かいご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

学校からのお願い

【欠席等の連絡について】

欠席・遅刻・早退の連絡は、ミマモルメでお知らせください。登録時間は、前日の15:00から当日の8:25です。なお、ご家庭からの連絡は、連絡帳を活用してください。

【電話・来校対応時間について】

学校休業日 8:10~17:00

長期休業期間 8:30~17:00

※学校からの電話連絡は、発信専用携帯電話からすることがあります。